

記入例

館林市長 様

平成●●年 ■■月 ××日

納税義務者の氏名又は名称、個人番号等を記入し、押印願います。

納税義務者 住 所 館林市城町〇—〇
 氏名又は名称 館林 太朗 印
 個人番号又は
 法人番号(右づめ)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

 電話番号 〇〇〇〇—●●—××××

固定資産税非課税適用取消申告書

非課税の適用を受けていた次の固定資産について、以下の事由に非課税規定に該当しなくなったため、館林市税条例第49条に基づき申告します。

[非課税の適用を受けていた固定資産の内訳]

土 地	所 在	地 目	地 積	用 途
地	館林市 城町 ●—×	雑種地		体験学習用地
	館林市			広場
	館林市			グランドゴルフ場
	館林市 城町 ●—×	宅地	48.55㎡	子ども広場
家 屋	所 在 (家屋番号)	種 類	構 造	床面積 (㎡)
	館林市 城町●—×(●—×)	保育園施設	木造垂鉛メッキ鋼板平屋建	135.7
	館林市			
	館林市			
償 却 資 産	所 在	種 類	品 名	数 量
	館林市			
	館林市			
	館林市			
非課税の用途に供しなくなった時期、もしくは有料で貸付け又は使用させ始めた年月日		平成 ●● 年 ■■ 月 ▲▲ 日		
事 由	<p style="color: red; text-align: center;">上記の無償で提供していた土地・建物を 契約終了後、売買するため</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> 非課税の適用が該当しなくなる事由を記入願います。 </div>			

非課税の適用が該当しなくなる資産(土地・家屋・償却資産)ごとに、所在地等を記入願います。

非課税の適用が該当しなくなる資産ごとに、従前の用途を記入願います。

非課税の適用が該当しなくなる資産について、その用途に使用しなくなった時期を記入願います。

非課税の適用が該当しなくなる事由を記入願います。